



会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	令和元年8月8日(木) 開会； 18時00分・閉会； 18時45分	
開催場所	行田市産業文化会館 管理棟 2A会議室	
出席者(委員) 氏名	阿久津彰良、溝上俊亮、堀内 規、古田和也、島田 喬、馬渡夏美、澤田千尋、加藤里美、川島 治	
欠席者(委員) 氏名	小林永治、原 寛和、小林雅世、本木瑞穂、鈴木武則、鳥塚智子、嶋田由紀子	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当	
会議内容	10月予定の摂食嚥下研修会について	
会議資料	(資料名・概要等) ふらっと会議資料(議題)、7/11医介連携研修会アンケート集計結果・グループワーク結果	
その他必要事項		
会議録 の確定	確定年月日	主宰者記名押印
	令和元年9月12日	阿久津彰良  溝上俊亮 

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
阿久津委員	<p>○開会【18:00】</p> <p>定刻となったのではじめます。10月実施予定の摂食嚥下研修会について、議題として既にメールを送った。25日にもぐもぐ会を開催、摂食嚥下研修会の叩き台作りをした。それについて本日決をとる。会の中で出た内容はこの資料のとおり。議事録も兼ねる。講師は、公益社団法人埼玉県歯科衛生士会歯科衛生士の針ヶ谷千恵美氏に依頼した。</p> <p>○針ヶ谷氏挨拶</p>
阿久津委員	開催日は、講師の都合上10月31日で如何か？
全委員	はい。
阿久津委員	<p>有難う御座います。開催方法だが、7月11日に行われた介護保険を知ろう、私の人生ファイルの研修会を2部形式で開催した。アンケートで2部形式が助かるとあった。昼間の部は主婦層や働いている女性に助かる。夜は就業してからの参加ができるので有難い。2部形式で宜しいか？</p>
全委員	はい。
阿久津委員	では2部形式で行う。時間だが、7月11日の時の介護保険を知ろうの研修会の時は、14時半と書いてあるが、その時は15時だった。
堀内委員	14時半にした理由は？
阿久津委員	特にない。

堀内委員	14時でも良いのでは？
阿久津委員	スタッフがずっといる形になる。1時間半から2時間の研修スタイルをとっている。
川島会長	前回の研修は、入れ替えやグループワークで資料や打合せがあったので間を空ける必要があった。今回は針ヶ谷さんのお考えによって、打合せ、スライド、ビデオがないのであれば、コンパクトにでき拘束される時間が役員の方は少なくなる。
溝上委員	施設系の方は、13時に食事をとらせて13時から日勤が休憩、14時から勤務、移動時間30分で14時半以降がベスト。夜の部が18時であればもう少し後になる。デイサービスの方は送迎が入ってくるので、その方達は夜の部になる。
阿久津委員	15時半位だと30分の繋ぎ時間になるか。
堀内委員	講師の方の休み時間は？
針ヶ谷氏	大丈夫です。
阿久津委員	では15時30分で宜しいか？
全委員	はい。
阿久津委員	前は18時で開始したが遅れる人はいた。
溝上委員	たいてい9時から18時の日勤。
阿久津委員	30分余分にみている。18時半であれば参加しやすい。

島田委員	15時半に昼の部開始で、1時間位で入れ換えの時間もある。1時間で入れ換えというのはどうか？
阿久津委員	問題ない。今回は講師1名。内容はこれからまた詰める。18時半で宜しいか？
堀内委員	余裕もたせるならその位が良い。
阿久津委員	開始時間は昼の部15時半、夜の部18時半とする。 次4番目、研修会の開催時間だが毎回1時間半をとっている。最大2時間枠。次の開催場所は、みらいの第1学習室、又はグリーンアリーナ。両地とも駐車場は十分。
堀内委員	グリーンアリーナは遠い。
川島会長	位置的にグリーンアリーナはかなり北に位置している。みらいの方が比較的中央に近い。前は100人ずつで200人の募集をしたが動員をかけた。みらいで70人を2回なら無理がない。100人2回ならグリーンアリーナか。
阿久津委員	前回集めるのが大変だった。昼夜合わせて140名位はいつたか。そのあと動員した。70人が適正。
事務局（萩原）	みらいが収容人数50名から70名だが、最大だと100名。テーブルを会議形式で使うとなると70人位が適正とのこと。
溝上委員	針ヶ谷さんにお聞きするが、今までの研修会ではどのくらいの方が集まるか？摂食嚥下に対して、どのくらい興味が高まってきているのか？
針ヶ谷氏	まだまだだと思う。70人というのはかなりの数字。歯科衛生

川島会長	<p>士が何を話せるのかというイメージ。</p> <p>私共が箱一杯にするくらいの情熱と熱意を持って講師の方をお招きする。今回は、歯科衛生士にスポットをあて、歯科の先生方にも自分の所の衛生士を出していただいたり、新たに今まで知らなかった事を皆で勉強するという会ですから熱意を持って講師の方をお呼びしないとイケない。</p>
阿久津委員	場所はみらいで宜しいか？
全委員	はい。
事務局（萩原）	仮予約だったので手続きを進める。
阿久津委員	<p>もぐもぐ会にて、講師の方から内容をこの様に頂いている。この内容で宜しいか？</p>
全委員	はい。
阿久津委員	<p>段取りは講師とこちらで考える。内容が煮詰まったら、本会にかける。7番だが、もぐもぐ会にて色々な意見は出された。針ヶ谷さんもこの意見は耳にしている。ふらっと委員の方からこれは取り入れた方が良くと思う事は？目標は？歯科衛生士はどんな事をしているのか？摂食嚥下に対してどんな力を出してくれるのか？どんな事を専門職や市民に知ってもらいたいかが講義いただきたい。</p>
川島会長	<p>今回、歯科衛生士の方に来ていただけるという事で、是非、古田先生、松井先生にもお願いしたいのだが、行田市内の衛生士に勉強しに来てというのは変な話だが、他の市町村では歯科衛生士はひとつの職域として団体形成されている。行田では残念な</p>

	<p>がら研修会も市外の方にお世話になっている。是非、これを機会に歯科衛生士が参加し顔の見える職域の団体として組織化という大げさだが、勉強会をしたり、こういう機会に力を貸していただいて、ファシリテーターとして何か実習をやる時は歯科医師でなく衛生士にご指導頂ける様なきっかけにしたい。歯科医師会の中でも色々なお考えがあると思うが、ご協力頂いて成功に結び付けたい。</p>
阿久津委員	<p>歯科衛生士が研修会にファシリテーターとして参加していただけると、顔の見える機会がすごく増えたとアンケートで良い結果が出ている。市民の為に、もしくは行田市で働く職域の人達の為に協力頂きたい。7番特にないか？</p>
馬渡委員	<p>基本的な歯の磨き方を歯科衛生士からレクチャーしていただきたい。</p>
堀内委員	<p>実習？</p>
馬渡委員	<p>実習とはまた違う。今回の主旨は歯科衛生士の仕事を知ってもらうという事なのですが、ワンポイントで行っていただきたい。</p>
阿久津委員	<p>口腔ケアの実施方法？</p>
馬渡委員	<p>はい。基本的な義歯の手入れや、職域の紹介として入れてもらいたい。</p>
阿久津委員	<p>8番の今後の展開に対してだが、今までの研修ではグループワークを入れてきた。前回はロールプレイを入れた。講義形式だと眠くなるとアンケート結果にあった。グループワーク系が顔の繋がりが出来たという結果もあり、ロールプレイも同じ様に</p>

	顔の繋がりが出来たと結果が出ている。そこを加味してグループワークなどが出来たら良い。
島田委員	1時間半の中で参加者に作業があると違う。磨き方をそこで学べると良い。2人1組でやってみてはどうか？
阿久津委員	歯の磨き方をお互いやってみる。
針ヶ谷氏	それを文言の中に入れてしまうと敬遠されてしまう。その文言は控えていただきたい。
阿久津委員	グループワークとだけする。ロールプレイもしくはグループワーク。ロールプレイは難しいか。何か意見は？
馬渡委員	実習の方が良い。
阿久津委員	人がいないしグループワークか。歯磨きの提案があったが。
古田委員	歯磨きだと吐き出す先のものが必要。
阿久津委員	真似だと思うが。
古田委員	真似だと意味がない。口に入れたら絶対に吐き出したくなる。教室内だと厳しいか。
針ヶ谷氏	2個コップを用意する。うがい用の水、吐き出し用のコップ。透明でなければ良い。
阿久津委員	何かグループワークを考えていただき、お題をどうしたら良いかを講師で決めていただいても宜しいか？ 講義とグループワークの2部構成で進める。基本的なところ

	<p>は決まった。これから協議会（もぐもぐ会）で考え、決まったらふらっとにかける。</p>
溝上委員	<p>内容的に今迄高齢者できたと思うが、障害の方も対象にしても良いのではないか。そちらに発信は？</p>
針ヶ谷氏	<p>ハードルが高い。</p>
阿久津委員	<p>まだ早い。</p>
澤田委員	<p>障害はどこから？小児を含めるのか難病疾患を含めるのかとなると広がる。</p>
阿久津委員	<p>対象は高齢者に絞る。</p>
溝上委員	<p>委員は準備で何かやる事があるか？早く来た方が良いなど。</p>
阿久津委員	<p>これから内容が決まってから考える。</p>
針ヶ谷氏	<p>施設で口腔ケアをしている時、非常に歯ブラシ圧が弱く、残念ながらほとんど磨けていない。まず自分がきちんと磨けない事には人の口の中は磨けない。実際自分がどの程度磨けているのか確認できたら良い。染出しはどうか？</p>
阿久津委員	<p>費用は？</p>
針ヶ谷氏	<p>1瓶500円位。</p>
阿久津委員	<p>70人70人なので140人分は必要。</p>
島田委員	<p>1瓶何人分？</p>

針ヶ谷氏	かなりある。学校でも2、3年で使い切る。
阿久津委員	研修場所のみらい研修室で水の使用はできるのか？
事務局（萩原）	トイレしかない。
針ヶ谷氏	紙コップを2つ用意し、1つを吐き出し用にする。バケツにビニールをかけ、研修が終わったらそこに捨て、最後トイレに捨てる。
事務局（萩原）	そういった事であれば大丈夫。
阿久津委員	費用は？
針ヶ谷氏	染出しの錠剤は1瓶あれば足りる。
事務局（萩原）	水も必要。
阿久津委員	研修用の費用はとっていない。
事務局（萩原）	消耗品の予算の範囲内であれば用意は可能。
阿久津委員	500円で何人分出来るのかが分かれば、消耗品として出す事が出来る。
針ヶ谷氏	あともう1つ、今、歯が残っている方が非常に多く、歯間ブラシが必要になってくる。染出しも良いが、歯間ブラシの正しい使いも積極的にご紹介したい。
阿久津委員	馬渡委員にお聞きする。訪問に行き、高齢者に歯間ブラシを使用する事はある？

馬渡委員	あまりやらない。
阿久津委員	歯間ブラシの方が有効？
針ヶ谷氏	はい。歯ブラシだけでは追いつかない。
阿久津委員	ブラッシングよりも歯間ブラシが良い？
針ヶ谷氏	歯ブラシも当然必要だが、今の口腔ケアとして、介護をする若手が自分で歯間ブラシを使う習慣が無いので、人様に使う事も殆ど無い。歯間ブラシを怖がらずに使ってほしい。
阿久津委員	介護者が歯間ブラシを使う事は医療行為にはならない？
針ヶ谷氏	ならない。
馬渡委員	方法としては歯間ブラシでやりたいと？
針ヶ谷氏	はい。50から60本で500円位。割安なものもある。
阿久津委員	消耗品で対応できる？
事務局（萩原）	はい。
阿久津委員	歯間ブラシの研修はなかなか無い。
松井委員	今日訪問に行った所は歯間ブラシを使っていた。金属の柄に毛が付いていて、方向によっては歯肉に刺してしまう。患者さんが嫌がる。角度や入れ方を自分で経験するのは大事。歯間ブラシを使っている施設は多い。意識の高いヘルパーとか、そういう意味では周知していくのは有効。

阿久津委員	ブラッシングと歯間ブラシが有効な事を知らない人が多いと。では歯間ブラシでいくか。
古田委員	サイズが適切でないと効果がない。
松井委員	小さいSSサイズで。
古田委員	サイズを選ぶには経験が必要。
松井委員	色々種類がある。
阿久津委員	新しい事の方が面白い。歯間ブラシの注意点をしっかり伝えられたら良い。 皆アンケート結果は見られたか？
澤田委員	1番最初のもので開けなかった。添付されていたものが全く開けない。
古田委員	全部開けなかった。
阿久津委員	容量が多すぎて戻ってきてしまう。萩原さんをお願いして市からも送ってもらった。
澤田委員	セキュリティーの関係もある。
阿久津委員	アンケートを総合してみる。 <ul style="list-style-type: none"> ・昼夜あって良かった。 ・アンケート記入時間があって良かった。 ・ビデオが凄く良かった。 ・完成度が高い。 ・次が楽しみ。

	<ul style="list-style-type: none"> ・役者が凄い。 ・ロールプレイ、グループワークが時間が無くてゆっくりやりたかった。 ・凝縮されていたので忙しくて寝る暇がなかった。 ・テンポが良かった。 <p>この様な意見があった。</p> <p>次の2弾をやる。意見の中に、凄く良く出来ているので、市でも配って欲しいと書いてある。施設にも欲しいとあった。</p>
馬渡委員	<p>第2弾だが、先日の医師会のフォーラムで、川島会長がお話しされ、人生会議で意思決定するところをもう少し深めておいた方が良いと思った。最終的には癌で家で亡くなるストーリーだが、亡くなる前のプロセスのところ、本人と家族がどんな治療を選択したかという話し合いの場面を入れた方がアドバンスケアプランニング、人生会議のこれからの作り方になるから、そこをもう少し深めた方が良い。</p>
阿久津委員	<p>それは原作者に任せる。疑問点については委員長に質問していく。まず原作を起こして下さい。</p>
島田委員	<p>2で最後に亡くなる。亡くなった後にこれを入れるのを忘れたとまらない様に。</p>
馬渡委員	<p>行田人のふら平とタイアップして作らなかった。行田人のふら平は、肺気腫があって進行性肺癌になる。最初のシナリオの叩き台では、急に胃癌になり亡くなったとなっている。そこを修正し、軽い肺気腫があり肺癌が見つかり、化学療法をしたが効果なく、DNになってしまう。化学療法などをやっていく中で意思決定し、やはり私はこういたいというのがあると思う。あのシナリオ中において在宅で亡くなるという事ばかりにしてしまうと、皆に告知するもっていきかたとして、そちらに誘導している様</p>

	<p>に思われてもいけない。病院で積極的に最後まで癌と戦う、やれる所まで戦う。病院で死にたい、施設で死にたいとかの選択肢もある。</p>
澤田委員	<p>それをロールプレイで出来たら良い。</p>
馬渡委員	<p>そうですね。シナリオはいつ迄？</p>
阿久津委員	<p>なるべく早く作ります。 定刻になったので閉会する。お疲れ様でした。</p>
	<p>○閉会【18:45】</p>

令和1年8月8日(木)ふらっと会議 議題
～10月予定の摂食嚥下研修会について～

議題

1. 講師について

公社)埼玉県歯科衛生士会 歯科衛生士:針ヶ谷千恵美 氏にお願いいたしました。

2. 開催月日について

講師都合にて10月31日(木)

3. 開催方式

2部形式 昼の部(14:30~?) 夜の部(18:00~?)

4. 研修会開催時間

1時間30分

5. 開催場所(検討課題)

みらい 第1学習室(収容可能人数 50~70人)

または、グリーンアリーナ 研修室(収容可能人数100~160人)

6. 内容・テーマ(講師から)

「歯を残すことが大切」を訴えていきたい。歯がなくなることで、低栄養、筋力低下、転倒、認知機能低下などが起こる。その結果、要支援から要介護につながってしまう。だからこそ常食の摂取を続けて欲しいと思っている。そのために高齢になっても抜けた場合は元の28本に近い状態に治療をし、回復しておくことが重要であること伝えていきたい。

7. 研修について「もぐもぐ会」メンバーから出た意見(参考資料として)

- ・歯科衛生士の摂食嚥下に関する職域や、仕事内容の周知を含め行ってもらえれば良いのではないかな?
- ・歯がないということがどういう影響をもたらすのか知らない職員も多い。転倒につながってしまう等の「なるほど」と思うような内容があると興味を引いて良いのではないかな?
- ・医療職でも口腔のことは意外と知らない人が多い。
 - 1)介護職からも異常・正常の違いや、そこから起因する問題点。
 - 2)義歯の手入れ方法の具体的な問題点もあがってきている。これらについても行ってほしい。
- ・口腔ケアの実施方法についても知りたい。
- ・歯科衛生士が教える、他職種でも行える小技があれば知りたい。
- ・歯科衛生士を数名集め、実習のファシリテーターにしてもいいのでは。
- ・各論にこだわってしまうと内容をまとめきれない。まずは自分(講師)が伝えたいことを主体的に。

8. その他

- ・今後の展開について(講師と連携してグループワーク形式や講義形式等についてつめていく)
- ・アンケート結果について

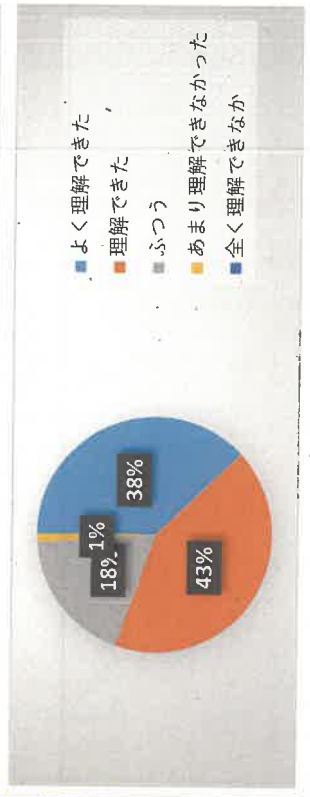
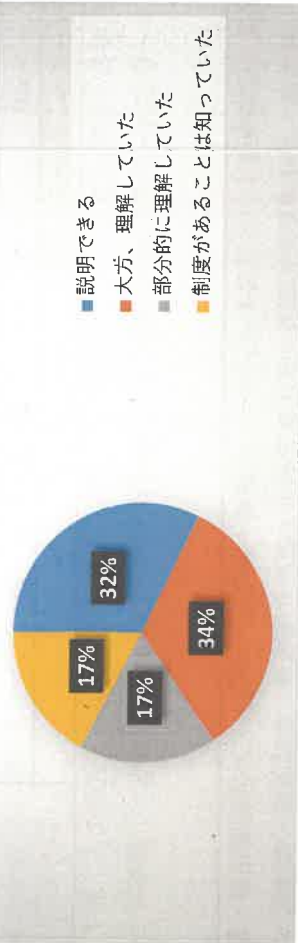
令和元年7月11日開催 第1回研修会「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」研修会アンケート結果

性別	男	女	記入無し	計	参加者数							
1回目	34	48	6	88	99							
2回目	35	50	4	89	100							
計	69	98	10	177	199							
年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代						
1回目	4	19	30	23		9						
2回目	8	18	25	26		11						
計	12	37	55	49		20						
職種	医師	歯科医師	薬剤師	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	ケアマネジャー	看護師	歯科衛生士	介護福祉士	相談員	栄養士
1回目					4		24	8	2	11	15	
2回目	1	2	4	8	5	1	7	16		10	5	3
計	1	2	4	12	5	1	31	24	2	21	20	3
その他の職種												

1回目 社会福祉士・保健師・緊急救命士・消防・事務長・施設長・行政・福祉用具・行政・福祉用具・施設管理者

2回目 医薬品卸・介護士・管理者・医療事務・事務・福祉用具・臨床検査技師・業務・診療放射線技師・保健師

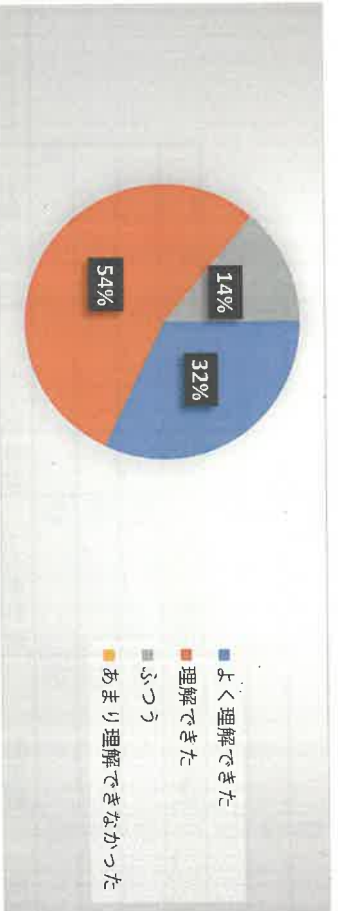
1. 介護保険のしくみや運営、内容、手順について以前から理解されていましたか？		2. 介護保険の導入から利用までの過程やシステム（一連の流れ）について理解できましたか？		
説明できる	制度があることは知っていた	あまり理解できなかった	全く理解できなかった	
1回目	28	29	15	15
2回目	17	34	21	16
計	45	63	36	31
よく理解できた	理解できた	ふつう	あまり理解できなかった	全く理解できなかった
1回目	33	37	16	1
2回目	32	47	9	1
計	65	84	25	2
				0



令和元年7月11日開催 第1回研修会 「介護保険を知らうわたしの人生ファイル」 研修会アンケート結果

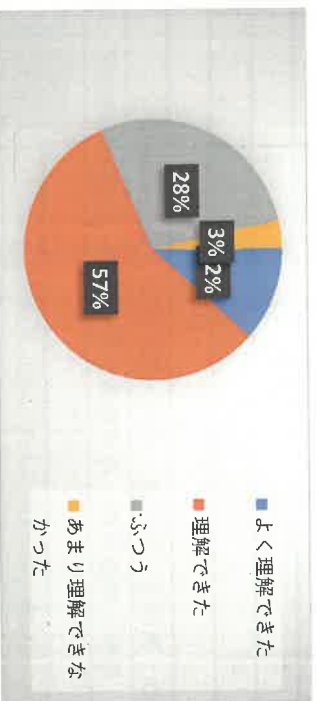
3. 退院調整カンファレンスや担当者会議について理解できましたか？

	よく理解できた	理解できた	ふつう	あまり理解できなかった	全く理解できなかった
1回目	28	47	12		
2回目	30	50	8	1	
計	58	97	20	1	0



4. あなたの職種以外の役割について理解できましたか？

	よく理解できた	理解できた	ふつう	あまり理解できなかった	全く理解できなかった
1回目	10	49	24	3	
2回目	13	52	17	3	
計	23	101	41	6	0



どの職種をやってみましたか？

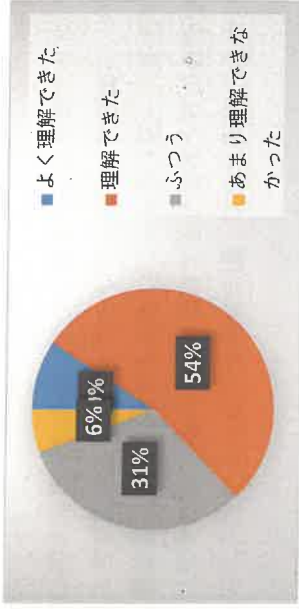
(1回目) 民生委員・訪問介護ヘルパー・訪問リハ・家族・ケアマネジャー・近所の人・P.T・本人・ヘルパー・看護師・医者・福祉用具専門員・行政・介護士・ショートステイ相談員・訪問看護師・薬剤師・訪問歯科・地域住民・理学療法士・介護福祉士・デイケア相談員・通所リハビリ・配食サービス

(2回目) 家族・理学療法士・ケアマネジャー・介護職・薬剤師・栄養士・訪問服薬指導・配食サービス・本人・ショートステイ・ヘルパー・医師・定期巡回随時対応訪問介護看護・介護事業所相談員・デイケアP.T・通所介護職員・訪問看護・看護婦・移送サービス・相談員・訪問介護士・フラスリテーター・訪問ヘルパー・通所リハビリ・P.T・リハビリ・ショートステイ相談員

令和元年7月11日開催 第1回研修会「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」研修会アンケート結果

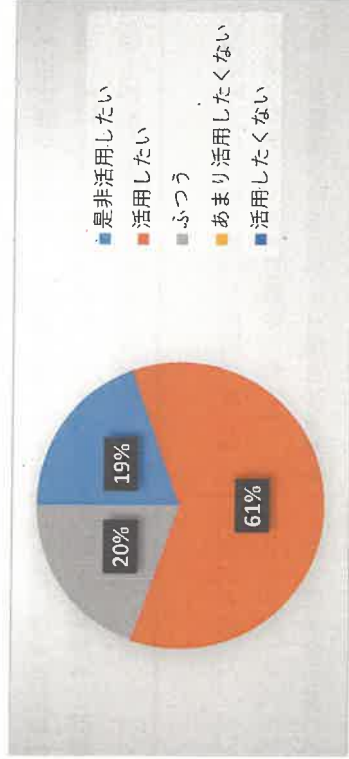
5. 人生ファイルについて理解できましたか？

	よく理解できた	理解できた	ふつう	あまり理解できなかった	全く理解できなかった
1回目	8	46	27	5	
2回目	17	52	17	3	
計	25	98	44	8	0



6. 人生ファイルを自身が高齢になった際、活用したいと思いましたが？

	是非活用したい	活用したい	ふつう	あまり活用したくない	活用したくない
1回目	17	53	17		
2回目	30	50	7	1	
計	47	103	24	1	0



7. 今回の研修のどの内容に興味がありましたか？ を入れ一言、記入をお願いします (複数回答可)

グループ	ワーク	ロールプレイ	ビデオ視聴
1回目	29	33	54
2回目	32	34	58
計	61	67	112

内容について

令和元年7月11日開催 第1回研修会 「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」 研修会アンケート結果

グループワーク

(1回目) 何をどうすれば良いかが分かりにくかった。自分の意見も伝える事ができ、他の方の意見も聞けた。他の職種を知る良い機会となった。実際に実演してみても分かる流れ等あった。違う職種の方の仕事内容が少し理解できた。多職種でのグループワーク。他の方と作業できて良かった。前半は色々な意見が出て、後半はまとめて意見を出していた。他職種の方との意見交換。他職種を演じることが出来た。良いグループに参加出来たと思う。多職種交流できる場として有り難い。他職種の話を聞けたこと。職種別の方と会話が出来て良かった。時間が足りなかった。色々な職種の方とお話できて良かった。自身で思いが及ばないところの意見を聞き事ができた。他職種の役割について、学ぶことが出来た。意識を高める事が出来た。自分では考えつかない職種が出て、新たな発見になった。他の方の意見を多く聞ける。他職種の方の考え方について理解できた。色々な意見が聞けて参考になる。

(2回目) 他職種の方と話し合えて良かった。とても分かり易く勉強になりました。忙しかった。他職種の立場になり考えることができた。他の方の意見を聞き違う視点を見れたので良かった。色々な意見を聞けて楽しかった。他職種の方の意見を聞く事ができ、勉強になりました。様々な職種の役割りが少し分かった。もう少し時間が欲しい。色々な意見が出て良かった。他職種の見方、考え方を知る事ができた。多職種の事を知る事ができた。色々な役をして皆で話し合う事は勉強になりました。他職種の話が聞けて良かった。眠くならなくて良い。他職種の業務理解に役立った。支援内容からサービスへとつなげる大変さ。他職種や立場について理解できたし、考え直す事ができた。他職種を考える事が出来た事。多職種、他事業所の人の顔や意見に触れることができてよかった。

ロールプレイ

(1回目) 他職種について理解ができた。他職種を演じてみて難しいと感じた。とても楽しく学べた。ケアマネジャー役の方が別職種(消防)の方である事が興味深かった。消防として関わる部分が少ないが、他職種の経験が出来良い機会となった。別職種のコメントができた。皆さん他の職種を理解されていてすごいと思った。良く介護保険の事が分からない方なりに意見が出ていました。異職種の立場になって参加は有意義でした。自分の立場になったらと思います。ケアマネジャーではない方がしたので流れが少し理解されたと思いますので今後には活かせると思う。他職種の方との意見交換。具体的に行う事で、理解が深まった。様々な職種の方の考えを聞くことが出来た。実践出来る機会となり良かったと思う。消防士の方がケアマネジャーになり大変そうだった。多職種の役割について理解出来た。時間が足りなかった。付箋に記入して貼るやり方は意見が沢山出るので良いと思う。積極的に意見を言えて良いと思います。他職種の役割について、学ぶことが出来た。多職種との関わりが大切だと感じた。他職種を経験して、気持ちを理解できた。他職種の事をあまり知らないと感じた。

(2回目) 時間が短かった。他職種の事を今まで分からなかったから(曖昧だったから)。自分がしたことがない職種になりきって話す事は難しいがその職種を改めて知ったり考えたりする良い機会となった。色々な考えを聞く事ができた。ちょっととした緊張感があった。普段とは違う視点から意見が言えたので良かった。多職種の理解。他職種の事が良く分かった。自分と違う職種を体験でき難かったが勉強になった。他人に頼らず自分で考えられる。他職種を体験する事が新鮮でした。介護現場に普段携わっていないので、現場の人の意見を聞いたのが勉強になった。担当者会議の内容をもう少し進めたかった。他職との意見の交換が出来た。本人の為に色々な職種の方が親身になって話合っている事や色々なサービスがあるのが勉強になった。当事者になって考える事は大変でした。全く違う職種を演じて面白かった。担当者会議のやり方。盛り上がり実際のサ担当より楽しく出来た。とても分かり易く勉強になった。忙しかった。実践に基づいて行えるのだから。それになりきり役割りを持つての発言は貴重である。多職種連携の大切さを感じました。眠くならなくて良い。他職種や立場について理解できたし、考え直す事ができた。

令和元年7月11日開催 第1回研修会「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」研修会アンケート結果

ビデオ視聴

(1回目) 大変上手にまとめられていた・理解しやすかった・とても良く出来ていて分かり易い・病気の発症～サービス利用・分かり易く作られていて良かった・身近な人の協力で製作されていた良かった・次回についても気になります・分かり易い映像視聴であった・演技がすごかった・練習も少ないのに先生方、スタッフ、大変良くできていて皆様に伝わったと思う・この研修に向けて分かり易くビデオになっていたと思う・次回楽しみにしています・その後見たいです・介護申請までの流れ・とても分かり易い・意見書は市役所から依頼するんだ等、新しい発見がありました・視覚的な理解が出来たのは良かった・映像で見るとイメージしやすかった・作成お疲れ様です。大変(良い意味で)面白かったです・出演者の演技が上手・興味を持って見ました・分かり易くて良かった・介護保険の仕組みについて理解が深まりました・他職種の役割について、学ぶことが出来た・ご利用者様側に立って理解する事ができた・具体的に役割が良かった・実際の流れなど把握しやすかった・介護保険の仕組みについて分かり易く理解できた・流れや説明を聞く事ができ分かり易かった・一般の方も理解ができるのではないかと思います・介護申請してからの流れ等分かり易かった・分かり易くまとまっていた・聞いて情報を得るよりも、ビデオの方が分かり易かった・ナレーションもゆっくりで、構成も素晴らしかった。

(2回目) 現実的に考えながら視聴できた・皆様演技が上手でした・大変分かり易い内容に、理解する事が出来ました・面白かった・とても分かり易く勉強になった・ふらつとが作ったDVDをみれて楽しかった。良く出来ていた。演技に感心した・介護保険の流れが分かり易かった・MCSの活用方法・介護保険の導入から利用まで分かり易かった・見やすかった・介護保険の流れが理解できた・介護保険についてとても良く分かった・とても分かり易く作成されました・本人が脳梗塞を起こしてしまいその後妻が倒れてしまったところが実際に起きたら自分だったらどうなんだろうと考えた・介護保険の申請からあったので一般の方が分からない部分が分かり易くなってたのでとても分かり易かったです・日常関わりの少ない業務内容のため全て新鮮でした・出演者の方のご苦労が分かりました・分かり易かったDVDにして市役所などで配布して欲しい・一連の流れを理解できた・流れについて詳しく分かった・退院調整カンファレンス・担当者会議・実際に見る事で具体的に考えることが出来た・演技がとても上手でした・専門職でない方が観ても分かり易いものだった・とても詳しく分かり易かった・具体的な内容で良かった・介護保険申請手続き、担当者会議の様子について理解できる内容でも良かった・全場面が行田のリアルな家族の出来事として良くまとめられていたので分かり易かった・行田市民が疾病を患っても安心して自宅で生活できる仕組み・実際の様子や流れを知る事ができた。

令和元年7月11日開催 第1回研修会 「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」 研修会アンケート結果

8.多職種連携について思うところをお書きください

(1回目) 1人の利用者を多方面から考え、皆で力を合わせてる事でもより良い支援ができると思う。自分の領域外の専門職の意見は大変勉強になる。連携の必要性をより一層強く感じました。連携を上手くしていくためにはそれぞれの職種が専門職として自立している事が大切、後は他への配慮かと。10年前には個々で動いていた事業所間、今はとても“つながり”を感じる事が出来ます。情報を共有することが最も大切。他職種の皆の視点、それぞれの想いをもっと知らなければならぬと思います。多職種連携の必要性は理解しているが、自分の役割がどこまでなのかはつきりせず上手く進められない事がある。役割分担をはつきりさせた。この様な研修を継続することで多職種連携につながると思いますが、情報の共有として、関係スタッフが同じ方向を向く事が大切だと言う。利用者にとって色々な意見やサービスが出来て良いと思います。1人の利用者様だけでなく多職種の関わり、情報の共有の面確認したのが難しい。色々な意見が出て良かったと思います。協力し合わなければ出来ない事が多い事が良く分かった。必要な事だと言う。多職種で連携して行く事は本当に必要なと考えている。今日は消防の方と同チームだったのが消防の方からの声ももっと聞きたい。ビデオにMCSなどの紹介が入っていたのが面白かったです。今後必要だと言う。1人1人が専門職であり、認定者の状況事案に関する重要な方針を決める権利があると思う。横のつながりが出来れば良いと思う。リビンケイブル、DNA R今後増加する問題だと言う。本人のためになるよう出来る限り連携していきたい。必要なのは理解しているが、各職種の方が多忙で担当者会議に皆が集まるのは大変だと思った。顔を合わせてのカンファレンスは良いが、電話等だと話が進むのが遅いと思う時がある。本人だけでなく、妻のDパーと連携ができるのは参考にしたい。必要だと思いがなかなか交流が出来ていない、MCSも活用が少ないと思う。専門職としての意見、指導が得られる。滅多にない顔の見える関係作りの機会なので年何回か行う事は良いと思う。でも毎回同じ方じゃなく色々な方に参加していただきたい。これからは更に連携が必要、人生ファイル活用されていくと思う。色々なサービス等を知れる。こういう研修会で多職種とコミュニケーションで、サービス利用者等が安心して過ごせると思う。うきしるネットすごいと思いました。医療職の積極的な参加がありとても良いと思う。色々なサービス等を知れる。こういう研修会で多職種とコミュニケーションを取れる事は必要だと感じた。専門職同士リスベクトする必要はある。同業職だと視点が変わってしまうので多方面から検討出来る場が大切と感じた。それぞれの専門分野を活かせるので良いと思う。普段関わらな事無い部分に触られたので良かった。違った目線での話し合いが出来るので良いと思う。役割を理解してお互いが専門知識を活かしていける。介護支援がとても大切な事がわかりました。熱量の違いが阻害因子かと思う事がある(後、強すぎる自尊心)。多職種と連携を取りながら、支えていくために多職種の方々の仕事を深く理解したいと思います。定期的に今回の様な研修を行うべき。医療連携が難しかった。自分の仕事以外は余り良く分からないと思います。重要だと思えます。1人の方(家族)について皆で話し合い情報共有が出来る事は良い事だと感じます。様々な職種の方々の意見が出る事で、より良い意見が出ると思った。普段特段関わりが少ない職種は、情報共有する事で支援に一体感が生まれる。これから先は独居や子供がいない方も多くいると思うので、今まで以上に大切だと言う。情報の共有を効果的に行なうために今日の研修がより良い方向に連携を強化できたと思った。テレビ電話など1丁普及して行きたい。もう少し受け込めたら、。本人、家族のためになりとても良いと思う。ご利用者様の為に必要性を強く感じ、自分も理解していかなければならないと思った。色々な業種の方が関わっていて連携出来るのは良いと思う。情報共有や協力体制の上で必要だと思います。各専門的な意見を取り入れ良いサービスが提供できると思います。MCSなどで医師の参加は欲しいです。とても大切な事だし、関係者が常に意識して取り組む事だと言う。様々な職種が連携とすることでより支援の質が高まると思う。行政も関わっているところが良い事だと感じました。他職種間での理解がまだまだ足りないと思う。自分が思っていたより沢山の職種の人達が携わっている事が分かった。もっとMCSを活用していければいいと思う。専門家が集まって1人の方について話し合いを行う事に色々な意見や方法などが分かって良い。多職種の連携で各職種が役割を持ち本人家族を支える事ができる。意見を言える環境新たな気付きが得られる。医療、福祉だけではなく、その他の業種との連携は必須と考えます。地域(民生委員)警察、消防等、必要性を強く感じた。連携が上手くいっているチームは介護が必要な方のサポートはより強くなると思った。人生ファイルを通じて連携強化できる。

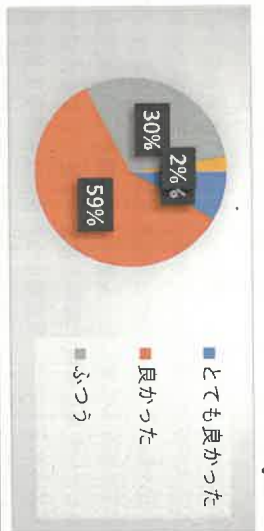
令和元年7月11日開催 第1回研修会「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」研修会アンケート結果

(2回目)重要だと思う・普段関わりを持っていない職種だと思っていたが、いざ説明するとなかなかスムーズに言葉が出てこなかった(ロールプレイ)ので、もっと他の職種について役割りを把握しなければいけないと思った。多職種で共有が大切・顔の見ええる関係が素晴らしい・情報を共有することによりもれのない支援ができると思う・連携なくしてなり立たない必須のものだと改めて感じた・楽しい雰囲気連携できていると思います。ケアマネジャーの役割りが大きいと感じました。専門的な意見が聞ける所が良いと思う・難しい。時間手間と内容が合うものにする必要がある。介護の質の向上にはお互いの職種を知る事が大切である。普段接点のない方の話が聞けるだけでも有意義だと思う・職種の壁を超えて、顔の見ええる関係を構築していることは、素晴らしい。他職種の立場になり、視野を広げる事の大事さを感じた。皆さんと話し合える事は大変良い。自分の家族がなった時冷静に先をみてくれるという事に安心感をもりました。協働していく事が大切。利用者が生活しやすいようにするには密な連携は必要であると感じた。お互いの職種について理解し、役割りを把握していく必要がある。1人の利用者があるから分らない人が出てくるので分かり易い説明が求められる。ケアマネジャーの必要性(キーパーソン)である。同じ方向に向かって行っているなら良いと思う。1人1人の熱い想いを語を会議等で使われると分らない人が出てくる。多方面からの視点で利用者を見る事が出来本人の意向にそってより良いケアが行えると思う。他の職種の大変さが良く分かりました。「自分の職種では」という事ではなく他の職種として知識、技術を知ることは必要であると思う。1人の患者に対して本来に沢山の職種の方々が関わっている事を初めて知りました。1人1人の熱い想いを灯にして仲間にして市民に伝えて行きたいと思えます。ケアマネジャーの必要性(キーパーソン)である。同じ方向に向かって行っているなら良いと思う。1人1人の熱い想いが大切だと思う。いつも参加されない方がいて新鮮だった。必要な情報をその場で確認が行える事は意味があります。考え方に違いがあり出来る事も違う補いながら支えていく事が必要、医薬品卸という立場での様に多職種連携に関わるか模索したい。もっと連携を密にとり顔の見ええる関係を築いていく事が大切だと思う。他職種の事も理解してないとカンファレンス等が進んで必要です。何気なく話していたが余り他職種について分かっていなかった自分には顔の見ええる関係が大切だと思つた。色々な職種があり皆で支えている事が分かりました。利用者視点を忘れず情報の共有のもと支援につなげれば、大きな成果を出せると思つた。専門職の話を聞く事で自分で考えられるようになった。より良いケアプランができていく。色々な職種ができていく。その人のために皆で生活できる老老介護の大変さを知り、良い話し合いが出来た。本人と家族にとって希望を出せると思つた。日頃の情報交換が重要である。連携していいには他職種の仕事を理解していかなくてはと思った。色々な意見が出て良いがまとまるとケアマネジャーが中心となる。ケアマネジャーが中心となつてケアプランをまとめていく所が分りました。連携することで自分の職種だけではサポート出来ない点、不足している点などアドバイスして頂いたり、多職種で連携することが大切だと思つた。家で生活が可能にするためにケアマネジャーが中心となつてケアプランをまとめていく所が分りました。連携することで自分の職種だけではサポート出来ない点、不足している点などアドバイスして頂いたり、例えばハビリの練習などに取り入れの必要性も分かると思つた。ケアマネジャーが中心となつてケアプランをまとめていく所が分りました。連携することで自分の職種だけではサポート出来ない点、不足している点などアドバイスして頂いたり、例えれば、違った視点からの援助内容の話し合いは重要である。こんなに多職種が連携して1人の利用者の話し合いをしていくなんて凄いなと思つた。本人や家族にとっては心強い味方になるだろうと思つた。それぞれの職種の人がそれぞれの得意分野でサポートしていきたくて素晴らしいと思つた。必要だと思つた。行田市もMCSをもっと盛んにし利用者患者の状態を相談出来たら良い。各々違う立場で1つの事に向かつて連携出来るのが素晴らしい。専門職からの意見がよければよい介護につながる。ケアマネジャーがとて重要なのだと思つた。違う考えの理解と尊重が大切かと思つた。今後実に重要になってくると思つた。対象者が健康に安全に生活できる環境を整えるのに必要な事だと思つた。他職種の業務を知る必要がある。今回まだ知らない在宅のサービス等も知る事が出来たと思つた。活用されるべきだと感じました。

令和元年7月11日開催 第1回研修会 「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」 研修会アンケート結果

9. アンケートの回答時間を短時間ですが設けてみましたか、如何でしょうか？

	とても良かった	良かった	ふつう	あまり意味が全くない
1回目	7	49	25	2
2回目	9	48	26	4
計	16	97	51	6

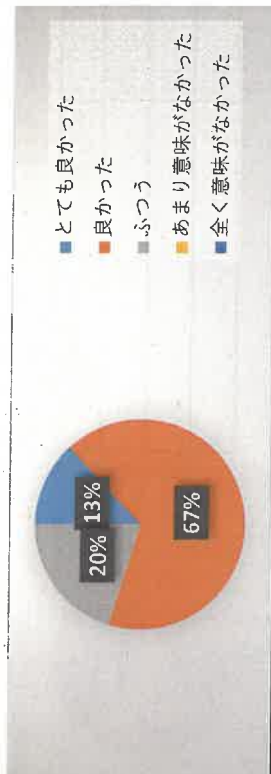


(1回目) 書く時間が無い研修が多い為・記入時間があつた方がよい・自分自身の中で振り返る時間ができた・今後も違う内容、もしくは同様の内容でも構わないので、研修を実施して欲しい・短時間ではあるが率直な意見が記入できた・書く時間があつて良かった。忙しい中でもゆとり考えられた・今回の研修の振り返りができた・最後にまとめてよいは考える時間があり良かったと思う・帰りの時間を気にしなくてよい・少し短いと感じたが回答時間は必要だと思う・内容が難しい、時間が少ない・忙しいと感じがありました。時間があつると整理できた・今日の自分の事を振り返れたので良かった・多業種の意見が集められる・今後の研修作成の参考になる・時間内に書けませんでしたがお心遣いに感謝します・他の職種の役割りの大切さが理解出来ました・時間が短かった・いつもアンケートで悩んでしまう私にとって有り難い、最後に書く時間がなくてゆとり記入できないので、時間を取って頂けて良かった・時間は短い、運営側のフィードバックに必要だと思う・集中して書けた・自分は時間がかかる方なので有り難かった・すぐに書けるから、後で記入すると忘れる事がある・もっと話し合いの時間にあつてアンケートは終了後ゆとり書きでも良かったのではないのでしょうか・時間が設けられていると記入するため・短すぎてもあまり意味がない・いつも急いで書いていたから・多職種連携を改めて認識できる・なかなか研修が終わつてからだと時間がないから。

(2回目) 今回の研修を振り返る事が出来た・時間短縮になる・もっと記入時間が欲しい・振り返りが出来たから・もう少し書く時間があるとよい・グループワークが出来た・書く時間があつても良いと思う・時間内で帰宅が出来たため・最後にまとめて書くよりはその時の想いが書ける・皆さんと話し合えることは大変良い・書き終わらない・書ききれぬ時間だった・短かった・振り返る事で再認識が出来た・時間少なくて他の人の発表聞けなかった・心遣いが嬉しいから(夜遅い時間の参加の気遣い)・時間を設けないと書かないでしょう・書く時間があつた・良かったです・その場で研修内容を振り返る事が出来るから・良かったが時間が短時間・今回の研修の見返りができた・研修の振り返りでもあつてももう少し時間があつた・書く事に意識してまとめに集中出来なかった・必ず書かなければいけない状態になるから・終了時間で終わるので良いと思う・集中して記入できる・振り返りができて良かった。少し時間が短かった・内容等を振り返るとこになり良かった・短いけど項目が多い・焦らず記入する事ができる・ちゃんと書く時間があつてもなくて上手く書けませんでした・短いでももう少しゆとり書きたい・やりながら記入するのは大変。

令和元年7月11日開催 第1回研修会「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」研修会アンケート結果

10. 昼の部と夜の部を設けましたが如何でしたか？					
	とても良かった	良かった	ふつう	あまり意味がなかった	全く意味がなかった
1回目	11	56	17		
2回目	15	49	19	1	
計	26	105	36	1	0
その理由？					

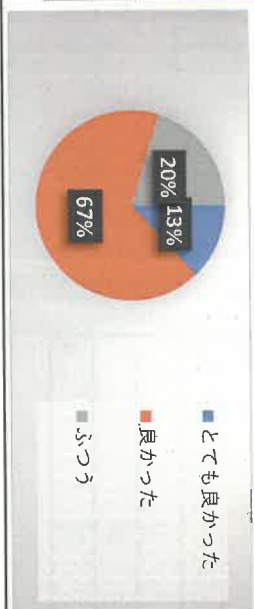


(1回目) 今日昼の部に参加したが、夜だと家庭の事もあって参加しにくい・同部署の職員が業務に支障なく全員参加できた・事業所によって特性が変わる為2部構成はともよろしい・勤務時間外に参加する事が出来る・昼の部の方が出席しやすい・時間外が難しかったため・勤務時間内のため・夜だけだと参加できないので日中の時間に参加出来るようになった・夜は子供の送迎があるため昼があると助かります・夜は家族があるため難しかったと思う・非番・休日で参加出来る・参加出来る人が時間に制限があるので・家の都合で夜は出席できない・適切な時間で参加できる・多くの方に研修に参加して頂けると参加出来る・参加出来る人が多く居ると思う・個々の都合に合わせて参加可能・沢山の参加者がいる中で時間を分ける事は良い事だと思ふ・多すぎない人数が良いと思う・参加出来る方が分けるので良いと思ふ・日中があり良かったです(残業にならないため)・出られる人数が増える・参加できた・来れない時間帯の人もいるので必要だと思ふ・2部なので当施設参加スタッフを増やす事が出来ました・参加できる時間を選べる事は良い・好きな時間に出席できる・色々な人に理解してもらえらるので良かった・業務の都合もある・時間の都合がつけられたので選べる形が良いと思ふ・自分の時間に合わせて参加できる。

(2回目) 仕事終わりに参加できた・業務調整しやすい・多くの人が参加しやすかった・時間の都合がつけやすかった・自分の仕事以外の人とロールプレイ出来るのはためになった・同じ施設でも時間をずらして参加出来ました・業務中の参加は難しいため・参加出来る時間の幅が広がって良かったです・来られる時間が選べて良い・沢山の参加があり多くの職種と関わられた・参加しやすかった・参加出来るスタッフが増やせた・都合に合わせて出席出来ました・昼では参加出来なかつたので、夜があつて有り難かつた・日中は参加出来なかつたので、夜の部を設けて頂き感謝します・参加しやすかつた。人数が多い為、駐車場係等が居た方が良いのではないかと、仕事の時間もあるので、参加出来る可能性が広がるから・仕事の都合での参加が可能で良かった・時間調整に良い・昼の参加が難しいと思ふましたが、なんとか調整しました・他職員も参加する事が出来た・昼の部での内容を考慮し、種目によって時間の加減ができる・多くの人が参加できて良かった・夜は忙しい。明日も仕事の為・仕事の都合によって時間が取れるため・大人数でのグループワークはまとめるのが大変・日中業務があり夜間で助かる・業務の関係上・多職種が参加できて良かった・都合の良い時間を選べるので良いと思ふ・出席しやすかつた・参加者が増えたと思ふ・業務の都合上出れる時間が異なるので良かった・どちらでも・研修参加の選択肢が増えて良い・2つに分けて出席することが出来て良かった・昼もあったのですね・もう少し遅い時間の開始でも良い(6時30分など)・昼の時間帯だと時間が取れない場合が多い為業務終了後の時間帯に研修させて頂ければとても助かる・2部構成は大変。しかし練習が出来るので(前半には申し訳ないが)良い・時間短縮して良かった。

令和元年7月11日開催 第1回研修会 「介護保険を知ろうわたしの人生ファイル」 研修会アンケート結果

11.研修時間は適当でしたか？					
	とても適切	適切	ふつう	少し長い	おおいに長い
1回目	5	43	28		
2回目	11	48	22	2	
計	16	91	50	2	0



その理由？

(1回目) 長くも短くもなく丁度良かった・進行が早くとても良かった・グループワーク、ロールプレイの時間が短かったのもう少し時間があると良いと思います・早いスピードで良かった・グループワークの時間ももっと欲しかった・少し忙しいような気がしましたが、分かり易かった・少し短いな・グループワークの話合う種類を簡単(少注目)にしてもう少し時間が長ければ良かったと思いましたが・短い時間なので悩まず直ぐに意見が言えた・ロールプレイは良い試みであるが、細かい流れであるとか、実際に認定される前の段階の流れも体験してみる事で、より理解も深まると思う・多少急ぎ足ではあるが、だからこそ緊張感がある良い・他の職種の方と話せて良かった・短いと思う・長くもなく短くもなく、少々駆け足でした・急ぎの部分もあったので意見の時間を増やせたら良い・グループワーク、ロールプレイが少し短かった・グループワークの時間は短く感じました・もう少しあった方が良いかなと思う・タイトすぎるかなとおもいました。発言できずに終わってしまった人もいます・時間内に行う内容にしては盛り沢山張り過ぎか・時間が押されて慌ただしく終わる感じでした・進行が早すぎてもう少し時間が欲しかった・内容を理解するまで時間がかかった・もう少し時間に余裕があればもっと良かったと思う・通常業務に負担にならない長さだった・充実していました・他職種の役割りを理解するには時間が短い・内容が濃く時間が足りない部分もあった・短い、もう少しフリーに他職種の人の話がしたかった・短すぎて話し合いの時間があまり取れなかった・内容良いのに、何もできないで終わってしまった。もったいない・研修時間自体は丁度良かったが、各ワークが駆け足だった・時間が短いと集中できる・短いので余り理解できなかつた。

(2回目) 慌ただしかったです。内容は良かったです。もう少しグループワーク等の時間が欲しかった・集中できた・夜の部参加だったため・時間をもう少し取ってもらった方が良くと思う・忙しかった・内容に対して時間がない・時間が短く感じました。面白かった・忙しかつたけど、楽しかった・時間が短すぎた・長時間にならず良かったと思う・集中して研修を受けることができた・無駄な時間がなくスムーズで良かった・集中力的にも丁度良かった・子供がいるのでこれ以上は遅くならないので良かった・時間は短かったです、内容がとても濃く勉強になった・もう少し長くても良い・夜だがもう少し時間があつた方が良く勉強になった・集中して取り組む事ができました。ありがとうございました・楽しくあつた・集中できる時間・短かった。もつとしたかたです・まとめた話がとても切れが良い・長くもなく短くもなく丁度良かった・タイム管理されていて集中しやすい参加できた・1時間半～2時間は1つのテーマに使うのに丁度良い時間・1時間半では短い。2時間位ある方が良く・あつという間に終わってしまった。充実していました・良い研修だった・調整しやすかつた・90分程度が良いと思う・良かったです・他職種で集まる機会がある・グループワークやロールプレイと楽しく参加させて頂きました・長い時間とあまり感じなかつた・あつという間に過ぎた・短時間ではありましたが、とても勉強になりました。第2弾を楽しみにしています・人数が多いので自己紹介が出来なかつたのは残念でした・短い(ロールプレイやまとめの時間)・内容がバタバタしていた。フアンリテーターがグループ内に居た方が良かった・夜の部はもう少し遅い方が良くす・内容に対して短い・アンケート時間ももう少し欲しかったです・盛り沢山だったので短かつた。

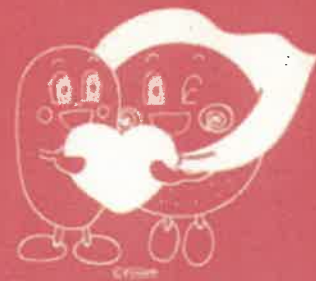
R1.7.11 研修時 グループワーク(専門職記入可能場所)について

笑顔でゆくために

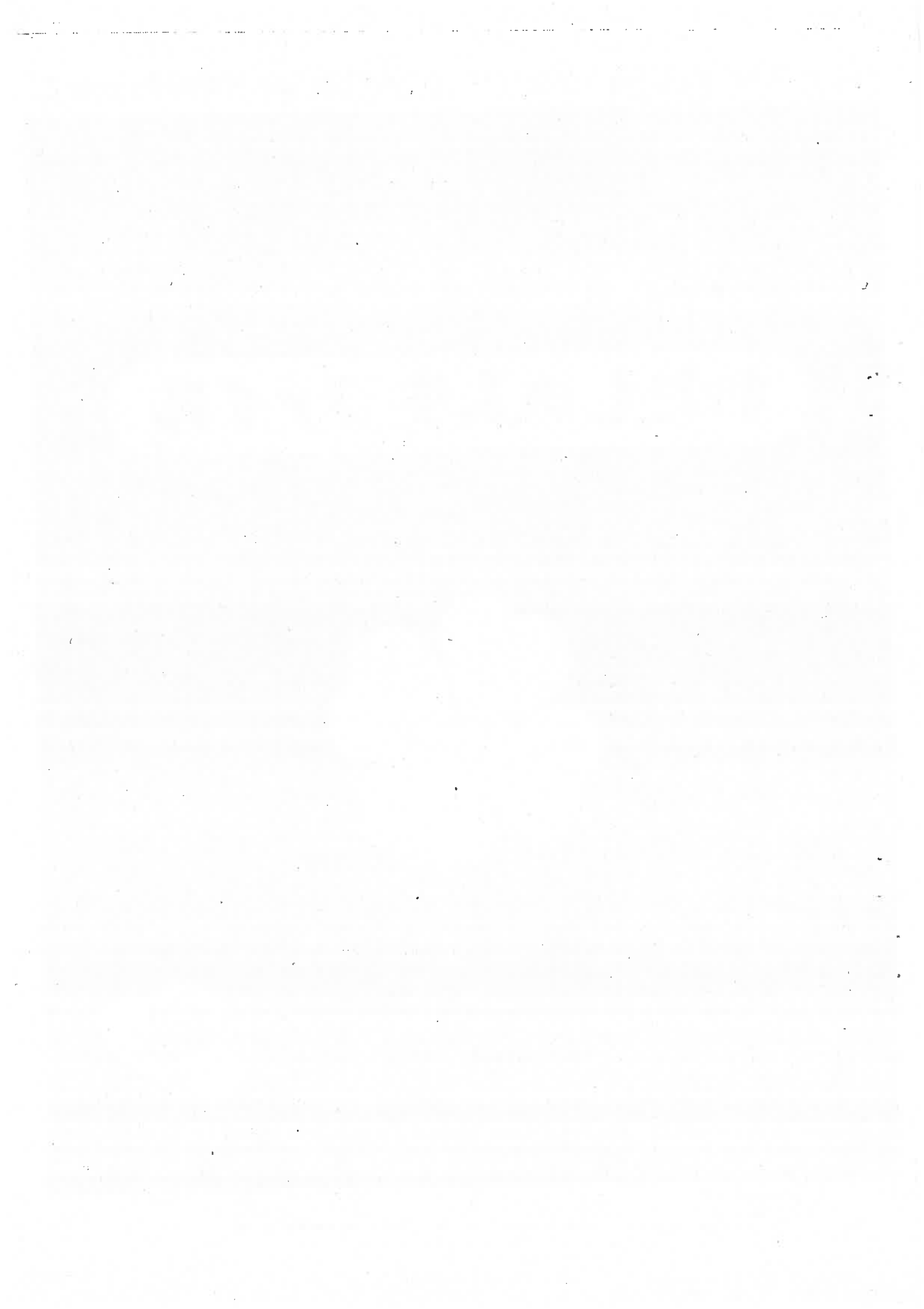
わたしの人生ファイル



行田市在宅医療・介護連携



*欄外等に職種名等を記入しております。



「わたしの人生ファイル」とは

あなたが医療や介護を安心して受けられるように、ご自身・ご家族や専門職で情報を共有し、在宅療養を支援するために、又、これからの人生をどう過ごすか考えておくためのファイルです。

※タイトルが

のページは本人や家族が記入してください。

※ケアマネジャーや専門職と相談して記入いただいても大丈夫です。

のページはケアマネジャーや関係機関の専門職が記入してください。

各ページの下欄で、(基本)となっている箇所はご記入いただき、(活用)となっている箇所は必要な時にご活用下さい。

各ページで、情報が変わった場合は、差し替えをしながらご使用下さい。

行田市在宅医療・介護連携推進協議会

患者情報共有・ICT 部会

(事務局) 行田市健康福祉部高齢者福祉課

目次

私のための
ページ番号

- 1 基本事項・緊急連絡先
- 2 情報シート① 保険・医療(医・歯・薬)情報
- 3 情報シート② 介護情報
- 4 情報シート③ 生活状況・自分自身について
- 5 情報シート④ 健康情報
- 6 現在出来ていること
- 7 わたしの状況について①
- 8 わたしの状況について②
- 9 家族と多職種の連絡シート
- 10 これからの私(私らしく人生を最期まで)



基本事項・緊急連絡先

本人や家族等が記入してください。

※ケアマネジャーや専門職と相談して記入いただくこともできます。

記入日 年 月 日

フリガナ	
お名前	
性別	男 ・ 女
生年月日	明治 ・ 大正 ・ 昭和 年 月 日
住所	
電話番号	— —
家族構成	

緊急連絡先① (1番目に頼れる方=主な介護者)

氏名		同居 別居	続柄	
電話番号	— —	連絡可能時間帯(未記入はいつでも可) 曜日 時頃		
携帯電話	— —	連絡可能時間帯(未記入はいつでも可) 曜日 時頃		
住所				
備考				

緊急連絡先② (2番目に頼れる方)

氏名		同居 別居	続柄	
電話番号	— —	連絡可能時間帯(未記入はいつでも可) 曜日 時頃		
携帯電話	— —	連絡可能時間帯(未記入はいつでも可) 曜日 時頃		
住所				
備考				

民生委員	
電話番号	— —

避難場所	第1候補 ()
	第2候補 ()

(基本)



基本事項・緊急連絡先

本人や家族等が記入してください。

※ケアマネジャーや専門職と相談して記入いただくこともできます。

記入日 年 月 日

フリガナ	
お名前	
性別	男 ・ 女
生年月日	明治 ・ 大正 ・ 昭和 年 月 日
住所	
電話番号	— —
家族構成	

緊急連絡先① (1番目に頼れる方=主な介護者)

氏名	同居 ・ 別居	続柄	
電話番号	—	—	連絡可能時間帯 (未記入はいつでも可) 曜日 時頃
携帯電話	—	—	連絡可能時間帯 (未記入はいつでも可) 曜日 時頃
住所			
備考			

緊急連絡先② (2番目に頼れる方)

氏名	同居 ・ 別居	続柄	
電話番号	—	—	連絡可能時間帯 (未記入はいつでも可) 曜日 時頃
携帯電話	—	—	連絡可能時間帯 (未記入はいつでも可) 曜日 時頃
住所			
備考			

民生委員

電話番号

避難場所

第1候補 ()

第2候補 ()

(基本)



情報シート①：保険・医療(医・歯・薬)情報

本人や家族等が記入してください。

※不明な点は、ケアマネジャーや医療の専門職が記入いただくこともできます。

医薬品印

記入日 年 月 日

医療保険	国保・社保・後期高齢者医療・労災・その他						
公費	生活保護・重度身障・精神・特定疾患・結核・その他						
年金							
手帳	身障	級	療育	級	精神	級	入院時の食費減額
特記事項							有・無
普段かかっている病院・医院 ※多くかかる順に記入する							
	医療機関・担当医		科目	病名	電話番号		
1	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)		科		- -		
2	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)		科		- -		
3	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)		科		- -		
4	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)		科		- -		
5	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)		科		- -		
これまでかかった医療機関							
	医療機関・担当医		病名	電話番号			
	入院・通院・往診			- -			
	入院・通院・往診			- -			
	入院・通院・往診			- -			
かかりつけ 歯科医	歯科医療機関・担当医		電話番号				
	通院・往診		- -				
	通院・往診		- -				
かかりつけ 薬局	薬局・薬剤師名		電話番号				
			- -				
			- -				
特記事項							
○アレルギーについて 無・有 (具体的に)							



情報シート①：保険・医療(医・歯・薬)情報

本人や家族等が記入してください。

※不明な点は、ケアマネジャーや医療の専門職が記入いただくこともできます。

記入日 年 月 日

医療保険	国保・社保・後期高齢者医療・労災・その他						
公費	生活保護・重度身障・精神・特定疾患・結核・その他						
年金							
手帳	身障	級	療育	級	精神	級	入院時の食費減額
特記事項							有・無

普段かかっている病院・医院 ※多くかかる順に記入する

病院
事務

	医療機関・担当医	科目	病名	電話番号
1	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)	科		- -
2	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)	科		- -
3	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)	科		- -
4	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)	科		- -
5	医療機関名 入院・通院・往診 (担当医名)	科		- -

これまでかかった医療機関

医療機関・担当医	病名	電話番号
入院・通院・往診		- -
入院・通院・往診		- -
入院・通院・往診		- -

歯科医療機関・担当医

かかりつけ 歯科医	電話番号
通院・往診	- -
通院・往診	- -

薬局・薬剤師名

かかりつけ 薬局	電話番号
	- -
	- -

薬剤師

特記事項

○アレルギーについて

無・有

(具体的に)

(基本)

情報シート②：介護情報

※ケアマネジャー等に記入してもらいましょう。

記入日	認定有効期間	介護度	担当ケアマネジャー
年 月 日	年 月 日 年 月 日	事業対象者 要支援 要介護 ()	事業所 氏名 電話番号
利用している サービス種類・社会資源等	事業所名・電話番号	利用期間	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	

記入日	認定有効期間	介護度	担当ケアマネジャー
年 月 日	年 月 日 年 月 日	事業対象者 要支援 要介護 ()	事業所 氏名 電話番号
利用している サービス種類・社会資源等	事業所名・電話番号	利用期間	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	

※各サービスの計画書等、次ページに添付してください

(基本)

居宅
ケアマネ
介護職

訪問
看護
相談員
アサヒ

通所
ヘルパー
理学
療法士
ケアマネ
看護士
作業
療法士

デイケア

薬剤師

訪問看護
ケアマネ

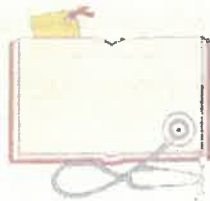
通所系
事業所

訪問系
事業所

施設系
事業所

福祉用具
事業所

理学
療法士



情報シート②：介護情報

※ケアマネジャー等に記入してもらいましょう。

施設長・ケアマネジャー

記入日	認定有効期間	介護度	担当ケアマネジャー
年 月 日	年 月 日 年 月 日	事業対象者 要支援 要介護 ()	事業所 氏名 電話番号
利用している サービス種類・社会資源等	事業所名・電話番号	利用期間	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	

記入日	認定有効期間	介護度	担当ケアマネジャー
年 月 日	年 月 日 年 月 日	事業対象者 要支援 要介護 ()	事業所 氏名 電話番号
利用している サービス種類・社会資源等	事業所名・電話番号	利用期間	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	
	電話番号	利用開始 年 月 日～ 利用終了 年 月 日まで 利用曜日	

※各サービスの計画書等、次ページに添付してください

(基本)



情報シート③：生活状況・自分自身について

本人や家族等が記入してください。

※ケアマネジャーや専門職と相談して記入いただくこともできます。

理学療法士、作業療法士、看護師、介護士、ケアマネジャー 記入日 年 月 日

生活リズム (定時に行っていること、就寝・食事・運動・娯楽などを記載しましょう)

	本人	介護・支援者	特記事項
4:00			
6:00			
8:00			
10:00			
12:00			
14:00			
16:00			
18:00			
20:00			
22:00			
0:00			
2:00			

介護
看護

性格	趣味・特技	近所づきあい・友人関係
	嗜好品 酒 (/日) タバコ (本/日) その他 ()	

(活用)



情報シート③：生活状況・自分自身について

本人や家族等が記入してください。

※ケアマネジャーや専門職と相談して記入いただくこともできます。

記入日 年 月 日

生活リズム (定時に行っていること、就寝・食事・運動・娯楽などを記載しましょう)

	本人	介護・支援者	特記事項
4:00			
6:00			
8:00			
10:00			
12:00			
14:00			
16:00			
18:00			
20:00			
22:00			
0:00			
2:00			

性格	趣味・特技	近所づきあい・友人関係
	酒 (/日) 嗜好品 タバコ (本/日) その他 ()	

(活用)



情報シート④：健康情報

※体の様子や生活の記録など日々の状況をご記入いただけます
本人や家族等が記入できます。

※ケアマネジャーや専門職が記入いただくこともできます。

日付(曜日)	体温	脈拍	血圧	食事	便	入浴	体重	記録者
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					
()			/					



現在、出来ていること

本人や家族等が記入できます。

※ケアマネジャーや専門職が、本人に聞きながら記入いただくこともできます。

理学療法士・作業療法士
介護士・医師・看護士

記入日 年 月 日

記入者

項目	番号	確認内容	評価尺度
運動	1	自宅内を物を持って歩けますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	2	自宅の外を物を持って歩けますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	3	ズボン等を立ったまま、支えなしではけますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	4	床に座ることが出来ますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	5	床から立ち上がることが出来ますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
栄養 食生活	6	食事の用意をしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	7	定期的に3食とっていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	8	主食・主菜・副菜をとっていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
寝具管理	9	布団の出し入れ、布団干しをしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
更衣	10	季節・場所に応じた服装ができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	11	寝間着や肌着の着替えが出来ますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
入浴 整容	12	一人で体を洗うことができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	13	顔や髪、爪を整えることができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
排泄	14	排泄に関する心配がありませんか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
口腔	15	歯等を磨くなど、口腔の手入れをしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	16	自分の歯又は入れ歯で左右の奥歯をしっかりとかみしめられますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	17	お茶や汁物でむせることがありますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
洗濯 掃除	18	洗濯や、干し物を取り込み、元の位置にしまっていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	19	家の片付けや掃除などを行っていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	20	ごみの分別やごみ出しをしていますか。	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
認知	21	火の始末や戸締りはできますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	22	前の晩に食べたものを思い出せますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
閉じ こもり	23	趣味や楽しみ、好きでしていることがありますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	24	日中寝ないで起きて過ごしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	25	家庭の事で決まった仕事や役割がありますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	26	親族、友人、隣近所と付き合いや談笑ができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	27	催し物や地域の活動などに参加していますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	28	定期的な診察、あるいは1年に1度検診を受けていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
健康管理	29	薬はきちんと飲んでますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	30	食事内容の注意を守っていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	31	散歩や体操を(週1回以上)していますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
うつ	32	十分な睡眠はとれていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	33	あなた普段健康だと思いますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ

訪問
看護師
介護士
相談員

ケアマネ

介護士
ケアマネ

歯科
衛生士

生活
相談員

現在、出来ていること



本人や家族等が記入できます。

※ケアマネジャーや専門職が、本人に聞きながら記入いただくこともできます。

記入日 年 月 日

記入者

理学療法士
栄養士
介護士
歯科
消防
介護士
専門
包括支援センター
看護士

項目	番号	確認内容	評価尺度
運動	1	自宅内を物を持って歩けますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	2	自宅の外を物を持って歩けますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	3	ズボン等を立ったまま、支えなしではけますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	4	床に座ることが出来ますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	5	床から立ち上がることが出来ますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
栄養食生活	6	食事の用意をしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	7	定期的に3食とっていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	8	主食・主菜・副菜をとっていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
寝具管理	9	布団の出し入れ、布団干しをしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
更衣	10	季節・場所に応じた服装ができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	11	寝間着や肌着の着替えが出来ますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
入浴整容	12	一人で体を洗うことができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	13	顔や髪、爪を整えることができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
排泄	14	排泄に関する心配がありませんか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
口腔	15	歯等を磨くなど、口腔の手入れをしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	16	自分の歯又は入れ歯で左右の奥歯をしっかりと噛みめられますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	17	お茶や汁物でむせることがありますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
洗濯掃除	18	洗濯や、干し物を取り込み、元の位置にしまっていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	19	家の片付けや掃除などをしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	20	ごみの分別やごみ出しをしていますか。	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
認知	21	火の始末や戸締りはできますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	22	前の晩に食べたものを思い出せますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
閉じこもり	23	趣味や楽しみ、好きでしていることがありますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	24	日中寝ないで起きて過ごしていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	25	家庭の事で決まった仕事や役割がありますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	26	親族、友人、隣近所と付き合いや談笑ができますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	27	催し物や地域の活動などに参加していますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	28	定期的な診察、あるいは1年に1度検診を受けていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
健康管理	29	薬はきちんと飲んでますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	30	食事内容の注意を守っていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	31	散歩や体操を(週1回以上)していますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
うつ	32	十分な睡眠はとれていますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ
	33	あなた普段健康だと思えますか	0: はい 1: 少し時々 2: いいえ

(活用)

ケアマネジャー・訪問介護・看護師・歯科衛生士・訪問看護師・介護士・理学療法士・作業療法士・生活相談員・介護士・デイサービス相談員・作業療法士・社会福祉士・ケースワーカー・保健師



わたしの状況について①

※ケアマネジャーや看護職員、介護職員等に記入してもらいましょう。
本人や家族が記入する場合は十分相談し、専門職の意見を聞いて記入してください。

記入日 年 月 日

身体状況	移動	屋内	自立・見守り・一部介助・全介助 用具()		自由記載欄 相談員 訪問介護 包括・居宅 看護師 ケアマネ 訪問看護 理学療法士 言語聴覚士 訪問看護 看護職員 歯科 通所 歯科医師 歯科衛生士 介護福祉士 デイサービス ケアマネ	介護 福祉士 作業 療法士 臨床検査 技師
		屋外	自立・見守り・一部介助・全介助 用具()			
	移動	自立・見守り・一部介助・全介助 用具()				
	視力	右: 見える・見えにくい・見えない 左: 見える・見えにくい・見えない (眼鏡 有・無)				
	聴力	右: 正常・やや難聴・難聴 左: 正常・やや難聴・難聴 (補聴器 有・無)				
	会話・意思表示	普通・やや困難・困難 (疎通程度 単語・筆談・可・不可)				
	食事	自立・見守り・一部介助・全介助				
		主食 (普通・粥・ミキサー・他)		副食 (普通・きざみ・ミキサー・他)		
		用具 (箸・スプーン) 嚥下障害 (あり・なし (むせる物)) とろみ剤 (あり・なし)				
	口腔内の状態	自歯 (有・無) 入れ歯 (上歯: 有・無 下歯: 有・無)				
		口腔ケア: 自立・見守り・一部介助・全介助		みがき残し: 有・無		
	着脱衣	上衣: 自立・見守り・一部介助・全介助				
		下衣: 自立・見守り・一部介助・全介助				
	入浴	自立・見守り・一部介助・全介助 (一般浴・リフト浴・特浴・清拭) 週 回				
	洗身	自立・見守り・一部介助・全介助		入浴場所:		
皮膚状態	皮膚疾患: なし・あり(状態) 褥瘡: なし・あり(状態)					
整容	洗面	自立・見守り・一部介助・全介助		爪切り	自立・見守り・一部介助・全介助	
	整髪	自立・見守り・一部介助・全介助		髭剃り	自立・見守り・一部介助・全介助	
排尿	尿意: あり・時々・なし バルーン留置: なし・あり()					
	日中: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
	夜間: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
排便	便意: あり・時々・なし 人工肛門: なし・あり(自己・介助) 下剤: (有・無)					
	日中: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
	夜間: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
生活状況	調理	自立・見守り・一部支援・支援()				
	掃除	自立・見守り・一部支援・支援()				
	洗濯	自立・見守り・一部支援・支援()				
	買い物	自立・見守り・一部支援・支援()				
	ごみ出し	自立・見守り・一部支援・支援()				
	金銭管理	自立・見守り・一部支援・支援()				

管理者・介護福祉士・理学療法士 (活用)



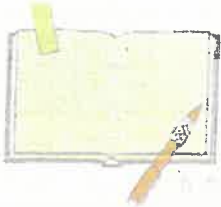
わたしの状況について①

※ケアマネジャーや看護職員、介護職員等に記入してもらいましょう。
本人や家族が記入する場合は十分相談し、専門職の意見を聞いて記入してください。

記入日 年 月 日

身体状況	移動	屋内	自立・見守り・一部介助・全介助 用具()		自由記載欄	
		屋外	自立・見守り・一部介助・全介助 用具()			
	移乗	自立・見守り・一部介助・全介助 用具()				
	視力	右: 見える・見えにくい・見えない 左: 見える・見えにくい・見えない (眼鏡 有・無)				
	聴力	右: 正常・やや難聴・難聴 左: 正常・やや難聴・難聴 (補聴器 有・無)				
	会話・意思表示	普通・やや困難・困難 (疎通程度 単語・筆談・可・不可)				
	食事	自立・見守り・一部介助・全介助				
		主食 (普通・粥・ミキサー・他)	副食 (普通・きざみ・ミキサー・他)			
		用具 (箸・スプーン)	嚥下障害 (あり・なし (むせる物))			
		とろみ剤 (あり・なし)				
	口腔内の状態	自歯 (有・無) 入れ歯 (上歯: 有・無 下歯: 有・無)				
		口腔ケア: 自立・見守り・一部介助・全介助		みがき残し: 有・無		
		その他の口腔内の状態 ()				
	着脱衣	上衣: 自立・見守り・一部介助・全介助				
		下衣: 自立・見守り・一部介助・全介助				
入浴	自立・見守り・一部介助・全介助 (一般浴・リフト浴・特浴・清拭) 週 回					
洗身	自立・見守り・一部介助・全介助 入浴場所:					
皮膚状態	皮膚疾患: なし・あり(状態) 褥瘡: なし・あり(状態)					
整容	洗面	自立・見守り・一部介助・全介助	爪切り	自立・見守り・一部介助・全介助		
	整髪	自立・見守り・一部介助・全介助	髭剃り	自立・見守り・一部介助・全介助		
排尿	尿意: あり・時々・なし		バルーン留置: なし・あり()			
	日中: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
	夜間: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
排便	便意: あり・時々・なし		人工肛門: なし・あり(自己・介助) 下剤: (有・無)			
	日中: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
	夜間: 自立・見守り・一部介助・全介助()					
生活状況	調理	自立・見守り・一部支援・支援()				
	掃除	自立・見守り・一部支援・支援()				
	洗濯	自立・見守り・一部支援・支援()				
	買い物	自立・見守り・一部支援・支援()				
	ごみ出し	自立・見守り・一部支援・支援()				
	金銭管理	自立・見守り・一部支援・支援()				

(活用)



わたしの状況について②

本人や家族、専門職の方が記入してください。

※ケアマネジャーや専門職と相談して記入いただくこともできます。

歯科医
歯科衛生士
看護師 介護士

口腔内状況について

口腔内状況
※専門職が記入

[所見] 年 月 現在



歯科医
歯科衛生士
ケアマネジャー



服薬について

年 月 日現在

服薬管理:	自立・見守り・一部介助・全介助	管理者()
飲み忘れ:	なし・あり()	()
アレルギー:	なし・あり()	()
一包化の希望:	なし・あり()	()
ジェネリックの希望:	なし・あり()	()

言語聴覚士
薬剤師

※お薬手帳をこのノートと一緒に保管すると、よりわかり易くなります。

(活用)



わたしの状況について②

本人や家族、専門職の方が記入してください。

※ケアマネジャーや専門職と相談して記入いただくこともできます。

口腔内状況について			
<p>口腔内状況 ※専門職が記入</p>			
<p>【所見】</p>	<p>年</p>	<p>月</p>	<p>現在</p>

服薬について	
	年 月 日現在
服薬管理：	自立・見守り・一部介助・全介助 管理者()
飲み忘れ：	なし・あり()
アレルギー：	なし・あり()
一包化の希望：	なし・あり()
ジェネリックの希望：	なし・あり()

※お薬手帳をこのノートと一緒に保管すると、よりわかり易くなります。

(活用)



家族と多職種の連絡シート

※本人や家族等、多職種の方がお互いに連絡する場合に記入してください。

理学療法士、看護師、介護士、ケアマネージャー

日付	連絡事項など	記入者

言語聴覚士
理学療法士



家族と多職種の連絡シート

※本人や家族等、多職種の方がお互いに連絡する場合に記入してください。

日付	連絡事項など	記入者

No. _____

(活用)

これからの私

(私らしく人生を最期まで)



これからの私(私らしく人生を最期まで)

認知症や病気で意思表示ができなくなった時のために、あなたが希望する医療について、いまの気持ちを書き記してみよう。

このページはご本人がご記入下さい。(本人が記入できない場合は、本人と話し合い、本人の意思を確認できるご家族や介護者が記入してください。)

気持ちが変わったときは何度でも書き直せます。(日付の新しいものが有効です。)

法律的な意味はなく、強制力もありません。

記入する際に迷うものやわからないことは、かかりつけ医又は看護師等にご相談下さい。

名前	性別	生年月日
記入者	続柄又は関係	備考

親しい方の看取りを経験したこと

○ 親しい方を、そばで看取ったことがありますか

ご本人 看取ったことがある 無い 覚えていない

ご家族 看取ったことがある 無い 覚えていない

人生の最期が近づいたときの治療の選択

人生の最終段階になり、意識がないなど急な体調の不良や、救急車を呼ぶ場合、事前の意思表示がないときは、ご本人の希望にかかわらず、心臓マッサージや人工呼吸などの蘇生処置をうけることになります。

そこで、自分はどうしたいかを、医療関係者と相談しながら、あらかじめ考えておくことが大切です。





年 月 日

● 歩けなくなったら

- 環境を整えて、家で暮らしたい。
- 施設で暮らしたい。
- 今はまだわからない。
- その他 ()

● 自分でトイレに行けなくなったら


- 環境を整えて、家で暮らしたい。
- 施設で暮らしたい。
- 今はまだわからない。
- その他 ()

● 口から食べられなくなったら

- 人工的に栄養や水分を補うための医療を選びたい。
(鼻から入れるチューブ 胃ろう 点滴等)
- 自然の流れを大切に、人工的な栄養・水分補給はしないでほしい。
- 今はまだわからない。
- その他 ()

● 人生の最終段階の療養場所について

あなたの人生の最終段階をどこで過ごし、どこで最期を迎えたいですか？

- 自宅
 - 老人ホームなどの施設
 - 病院
 - わからない
 - その他 ()
- 



● 人生の最終段階の医療について

あなたの気持ちはどれに近いですか？

- できるだけの治療をしてほしい
- 痛みや苦しみを取り除く治療を中心に受けたい
- 今はまだわからない

● 家族や信頼する人について

あなたが意思表示できない場合に、自分の代わりに医師と相談して医療の選択をしてほしい人は誰ですか？

(名前)

(続柄)

.....

その他、伝えたいことがありましたらご記入ください。

※定期的に見直して、考えが変わるような出来事があったら書き直してみましょう。





年 月 日

● 歩けなくなったら

- 環境を整えて、家で暮らしたい。
- 施設で暮らしたい。
- 今はまだわからない。
- その他 ()

● 自分でトイレに行けなくなったら

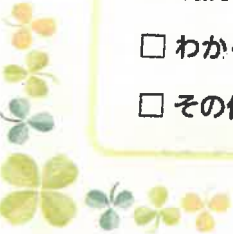
- 環境を整えて、家で暮らしたい。
- 施設で暮らしたい。
- 今はまだわからない。
- その他 ()

● 口から食べられなくなったら

- 人工的に栄養や水分を補うための医療を選びたい。
(鼻から入れるチューブ 胃ろう 点滴等)
- 自然の流れを大切に、人工的な栄養・水分補給はしないでほしい。
- 今はまだわからない。
- その他 ()

● 人生の最終段階の療養場所について

あなたの人生の最終段階をどこで過ごし、どこで最期を迎えたいですか？

- 自宅
 - 老人ホームなどの施設
 - 病院
 - わからない
 - その他 ()
- 



● 人生の最終段階の医療について

あなたの気持ちはどれに近いですか？

- できるだけの治療をしてほしい
- 痛みや苦しみを取り除く治療を中心に受けたい
- 今はまだわからない

● 家族や信頼する人について

あなたが意思表示できない場合に、自分の代わりに医師と相談して医療の選択をしてほしい人は誰ですか？

(名前)

(続柄)

.....

その他、伝えたいことがありましたらご記入ください。

※定期的に見直して、考えが変わるような出来事があったら書き直してみましょう。



Blank lined area for writing, consisting of approximately 20 horizontal lines.



